

(学校用)

様式 A-1

平成 23年 10月 14
日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 静岡県立韮山高等学校 河野成仁
2. 講師氏名: Prima TATUM 博士
3. 同行者氏名: 池田麻美子
4. 実施日時: 平成 23年 10月 6日 (木) 13:00~15:00
5. 参加生徒: 2年生 39人、 3年生 0人、 4年生 0人 (合計 39人)
備考: 理数科の生徒
6. 講演題目: (英文) A Journey through Chemical Research
(和文) 科学研究の旅
7. 講演概要: 出身地である米国およびテキサス州の歴史と魅力に始まり、科学に興味を抱くきっかけ、大学での学問、国際語である英語の重要性について。
自身の今までの化学に関する経歴を通して分析化学や創薬化学の紹介をして下さり、さらに研究していく上でのアプローチの方法を論じた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 20 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
本校 ALT による有機化学の語彙解説プリント
クリックケミストリーの日本語解説プリント
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):
11. その他特筆すべき事項: